



発行所
 福山民報社
 福山市霞町
 3丁目4番地25号
 TEL 922-2815
 Eメールアドレス
info@f-jcp.com
 ホームページアドレス
<http://www.fjcp.com/>

福山市民の4人に1人が加入している国民健康保険。複雑な制度をよく知りたいと、16日、市民有志の主催で市職員による「出前講座」・制度の学習会を開催しました。

高すぎる国民健康保険税 引き上げストップの署名を集めよう！



4月16日 国保学習会の様子

「出前講座」では、国民健康保険の制度の仕組みや、税額の決め方など学びました。参加者からは、「資格証明書の発行数が多いのでは」「税の負担の公平性と言うが、何を以て公平なのか」など税額の決め方についての疑問や質問が出されました。

6月から保険税額 引き上げの方針！

福山市は、2014年度、国民健康保険税を、一人当たり医療分1509円、後期高齢者支援分316円、介護分1413円を引き上げる方針を示しています。

それにより、1人平均年額は11万3238円にもなります。

国保加入者のほとんどは低所得者であり、4月から消費税の増税、年金の切り下げなど、ますます生活が苦しくなる中、これ以上の負担増を行うべきではありません。

福山市には、5億8400万円の国保基金があり、このうち2億5000万円を使えば、引き上げはやめる事ができます。

署名を集めよう！

(仮称)「福山の国保を良くする会」は、国保税の引き上げ中止、引き下げを求める要望署名を、6月議会に向けて提出する予定です。

現在、福山民主商工会、福山医療生活共同組合、新婦人や日本共産党を中心に署名を集めています。

命と健康を守るため多くの署名を集めますので、ご協力をよろしくお願い致します。

お詫びと訂正
 福山民報、4月20日付、No.1264の記事中、憲法学習会の主催団体を「STO P! 秘密保護法福山緊急行動」と訂正いたします。

環境汚染は本当に大丈夫？ 環境学習会

4月21日、ツネイシ・カムテックス(株)が、箕沖町に建設を計画している産業廃棄物処理施設について、日本共産党福山市議団主催で学習会を開催しました。



4月21日：市民参画センターにて

焼却灰の中には、ヒ素や重金属など猛毒も含まれており、環境への影響が懸念されます。学習会の参加者からは「放射能を含んだガレキは来ないのか」「福山市に限らず、周辺の市町にも環境へ悪影響を及ぼすのでは」「行政や住民の監視体制をつくる必要がある」「今後も学習を継続し、市民に広く知らせよう」など、意見が活発に出されました。

シール投票の6割が「原発はいらない」

原発ゼロ

「原発をなくす福山連絡会」は、毎月1回「原発ゼロ行動」を行っています。

20日、福山駅前で、シール投票と鳥住さんのシンギュアウトパフォーマンスを行いました。

「原発いる？いらない？」と書いたボードに、若い女性や、子連れのお父さんお母さんなどは「原発いらない」と、次々にシールを貼りました。「どちらとも言えない」に貼

シール投票の結果

- シール投票の結果
- 参加者数221名
- ① 原発はいらない 141 (63.8%)
- ② どちらとも言えない 52 (23.5%)
- ③ 原発は必要 28 (12.7%)